

山陰近畿自動車道野田川大宮道路開通式を開催しました！

10月30日（日）山陰近畿自動車道・野田川大宮道路の開通当日、午後3時の開通に先立ち、京都府知事、府議会議員、国会議員、国土交通省、沿線市町首長、各議会議員等関係者出席のもと、アグリセンター大宮及び京丹後大宮IC付近にて開通式が開催されました。

アグリセンターで行われた式典では、地元森本区による笹ばやしと太刀振りの披露や来賓祝辞などに続き、京丹後市長が「野田川大宮道路がズワイカニ漁の解禁を前に開通することとなったことは、今年の冬の観光に大きな効果をもたらすだけでなく、「海の京都観光圏」の推進など、圏域全体の発展に大きく寄与するもの」との感謝を述べました。



▲森本区による笹ばやし披露



▲森本区による太刀振り披露



▲山田京都府知事の式辞



▲異府議会副議長の祝辞（議長代理）



▲国土交通省 池田近畿地方整備局長の祝辞 ▲京丹後市長の地元挨拶

また、京丹後大宮 I C 付近での通り初めでは、大宮中学校ブラスバンド部の元気な演奏に続き、大宮峰山道路建設方向杭の除幕を行いました。これは、野田川大宮道路建設に尽力いただいた関係者への感謝と先線として事業化している大宮峰山道路の 1 日も早い開通への期待を込めて設置したものです。



▲大宮中学校ブラスバンド部



▲通り初めの車列を見送る大宮中学校ブラスバンド部



▲大宮峰山道路建設方向杭の除幕



▲市民有志による武者のぼりと鯉のぼり

(鯉のぼりは大宮南保育所の園児の手形で
この日のために作成されたもの)



▲テープカットとくす玉開披



▲大宮南小学校 6 年生から関係者に花束贈呈



▲秋晴れの下いよいよ通り初め！



供用開始の午後3時頃には、開通を待つ長蛇の車列ができ、野田川大宮道路開通への期待の高さがうかがえました。



▲供用開始となった午後3時の様子



▲真新しい道路を次々と通行する車両

待ちに待った自動車専用道路の開通で、京都府南部や京阪神地域とのアクセスが飛躍的に向上し、一般道の渋滞緩和だけでなく、地域間交流の活発化が期待されます。

つながる京都！のびゆく山陰近畿自動車道！